

# 平成 23 年度 事業報告書

## <公益目的事業>

### 就職活動支援事業

#### 1 情報提供事業

##### (1) 就職支援システムの運用

新たに開発した就職支援システムとリニューアルしたホームページを平成 22 年 6 月より運用しており、企業及び求人情報、ホームページでのイベント開催情報等を更に充実させて提供した。

- ① 登録企業数 (3/31 現在) : 504 社 (県内に就労事業所を有している企業)
- ② 23 年度新規登録企業数 : 42 社 (卸売・小売業 9 社、製造業 7 社ほか)
- ③ HP アクセス数 : 月平均 4,556 件 (前年度 3,351 件 対前年比 36.0%増)

##### (2) いわて就職応援情報紙「ふいっと」の発行

直近に開催されるイベント情報、企業及び先輩社会人からのメッセージ等を掲載した情報紙を 2,400 部作成して年 7 回発行した。

配付先は、東北管内及び県内の大学、短大等及び関係機関である。

##### (3) 「就活ガイドブック」の作成・配付

学生等の就職活動用ガイドブックとして、面接会参加の心得、イベント情報等を掲載した小冊子を 1,500 部作成して「就職ガイダンス」参加者等に配付した。

#### 2 就職活動支援事業

##### (1) 「いわて就職面接会」の開催

求職者と県内企業との面談の場として就職面接会を年 4 回開催した。

3 月 11 日発生した東日本大震災の影響により参加企業が減少したが、第 1 回の面接会開催に当たっては、他の同一イベントが中止される中、就職希望者の不安を解消する意味からも、企業の協力を得て開催したところであり、関係機関等から高い評価があった。

また、被災された学生及び一般求職者への対応として、参加企業に対し採用選考活動に当たってエントリーシートの提出期限延長、採用面談回数増等について 23 年 9 月期まで配慮要請を行った。

( ) 内 前年度実績

回	期 日	場 所	参加企業数	参加人数
第 1 回	平成 23 年 4 月 13 日 (水)	ホテルロポリタン 盛岡ニューウイング	63 (84)	980(1,158)

第2回	平成23年6月9日(木)	岩手県営体育館	69(71)	937(867)
第3回	平成23年9月8日(木)	ホテルトロボリタン 盛岡ニューウイング	54(50)	529(479)
第4回	平成23年11月20日(日)	アイーナ(盛岡駅西口)	60(53)	315(538)

(2) 「いわて就職ガイダンス」の開催

次年度卒業予定で就職を希望する学生を対象として、県内事業所の情報を提供することにより、就職に関する状況理解を深めるとともに意識啓発を図り県内への就職を促進することを目的に開催した。

23年度は、大学等からの要望を踏まえ遠隔地学生の参加に配慮して、日曜日の開催としたところであるが、企業数、参加人数とも前年度を上回った。

回	期日	場所	参加企業数	参加人数
	平成24年1月15日(日)	ホテルトロボリタン 盛岡ニューウイング	99(85)	1,127(942)

(3) 「岩手県U・Iターンフェア」の開催

U・Iターンの就職希望者及び首都圏で在学している学生等を対象として、岩手県内に事業所を有する企業との面談の場を提供し、U・Iターンフェアを開催した。

会場を中野サンプラザに移して2年目となった23年度は、企業数が増えたことに伴いブースの手狭感があった。一方、学生等参加者は前年度より激減した。

参加者が減少した要因として、震災の影響から非就労型のU・Iターン希望者が少なかったことも一因として考えられる。

回	期日	場所	参加企業数	参加人数
第1回	平成23年8月28日(日)	中野サンプラザ (東京都中野区)	19(14)	72(82)
第2回	平成24年2月19日(日)	中野サンプラザ (東京都中野区)	30(19)	66(101)

## <収益事業>

### 出稼ぎ援護事業

県内市町村における出稼ぎ者が安心して就労できるよう、出稼ぎ先での事故発生時における援護対策事業として、事故見舞金等の給付及び会員への啓発指導等を行った。

(出稼ぎ互助会事業)

#### 1 事故見舞金等の給付状況

種別	件数	給付金額(円)
・ 死亡見舞金	4	2,000,000
・ 傷病見舞金	14	870,000
・ 重度障害見舞金	0	0
・ 遺族旅費	3	70,000
・ 証明手数料	11	20,050
計	—	2,960,050

23年度事故見舞金の発生件数は18件であり、前年度に比し10件減少した。また、全体の給付金額は296万円余であり、前年度に比し約60万円の増である。これは前年度に比べて死亡見舞金3件の増によるものである。

・ 死亡見舞金(4件)の内容は次のとおり

出身市町村	年齢等	職業	出稼ぎ先	事故名	死亡年月日
久慈市	61歳・男	大工	神奈川県川崎市	クモ膜下出血	H23. 6. 28
岩泉町	46歳・男	板金工	福島県双葉郡	多発性骨髄腫	H23. 7. 24
大船渡市	57歳・男	大工	埼玉県板戸市	急性心筋梗塞	H24. 1. 22
岩手町	62歳・男	林業	長野県大町市	胸部大動脈解離	H24. 2. 5

#### 2 啓発指導及び情報提供

##### (1) 「出稼ぎの葉」の発行

出稼ぎに当たっての心得、互助会のあらまし等を掲載した小冊子を2,300部作成、出稼ぎ会員向けとして市町村及び会員へ配付した。(平成23年9月)

##### (2) 「岩手県における出稼ぎの実態」の発行

これまでの出稼ぎ労働者の推移、互助会の状況等を掲載した小冊子を100部作成、出稼ぎに関する情報の提供として関係機関へ配付した。(平成23年10月)

#### 3 会員数の推移

23年度の互助会員数は、1,116人で、前年度に比し210人減少している。減少理由としては、社会経済的環境による出稼ぎ労働者の減少、就労者の高齢化等が起因している。

	21年度	22年度	23年度
出稼ぎ労働者数	4,065人	3,629人	3,295人
互助会加入会員数	1,648人	1,326人	1,116人

## <法人の運営>

### 1 会議の開催等について

#### (1) 理事会の開催

第1回理事会 日時 平成23年5月27日(金)13:30～  
場所 北ホテル2階会議室  
議題(決議事項)  
・役員改選に伴う理事長、副理事長及び専務理事の選任について  
・平成22年度事業報告及び収支決算報告の承認について

第2回理事会 日時 平成24年3月13日(火)13:30～  
場所 エスポワールいわて1階会議室  
議題(決議事項)  
・平成24年度事業計画について  
・平成24年度収支予算について  
・主たる事務所の移転について

#### (2) 評議員会の開催

第1回評議員会 日時 平成23年5月26日(木)13:30～  
場所 岩手県水産会館 5階会議室  
議題(決議事項)  
・平成22年度事業報告及び収支決算報告の承認について  
・役員を選任について

第2回評議員会 日時 平成24年3月13日(火)10:30～  
場所 エスポワールいわて1階会議室  
議題(決議事項)  
・平成24年度事業計画について  
・平成24年度収支予算について  
・主たる事務所の移転について

### 2 公益財団法人への移行について

(1) 平成20年12月、公益法人制度改革三法が施行され、新制度の公益法人に移行する必要が生じ、当財団では、平成22年11月29日に岩手県知事あて移行認定申請書を提出した。

その後、出稼ぎ援護事業が特定保険業法の対象事業に該当する旨の金融庁指導があり、平成23年5月施行の保険業法の一部改正法に即時対応すべく、平成23年8月31日に特定保険業の認可申請書を岩手県知事に提出し、平成24年2月2日に認可を得た。

(2) 平成24年2月16日、岩手県公益認定等審議会において公益認定の基準に適合する旨の答申がなされ、3月19日岩手県知事から公益財団法人として認定を受けた。

平成24年4月1日、特例民法法人解散登記と公益財団法人設立登記をもって、「公益財団法人ふるさといわて定住財団」として新たなスタートをきったところである。

### 3 主たる事務所の変更について

- (1) 当財団の事務所については、平成 13 年 4 月より県庁舎 2 階の雇用対策・労働室内に設置してきたが、平成 24 年 3 月 8 日に旧主務官庁である岩手県から「県の財政的関与（賃借料の減免支援）の適正化」を実現する観点から県庁舎からの移転について要請があった。

このことから、第 2 回理事会及び評議員会に諮り（理事会決議事項）、平成 24 年 4 月 2 日事務所を移転したところである。

- (2) 移転先は、盛岡市大通 3 丁目 2-8 岩手県金属工業会館 6 階とした。

また、移転登記年月日は、平成 24 年 4 月 2 日である。

公益法人移行後の移転であったことから、行政庁に対して 4 月 19 日付けで変更届を提出した。